

## ■医療相談（地域医療連携室）

### 1. はじめに

年度が新しくなる度に、社会保障・福祉予算は圧縮され、制度は改悪されていく。

一般市民に見た目はわからないように巧妙にしかけられているため、自分がその立場になってから、はじめて実感するケースが目の前にあらわれる。

他の制度を調べたり問い合わせたりするが、制度自体がわかって改悪されているためどうにも抜け道がない。なすすべなく当事者と溜息をつくだけで良いのだろうかと思問自答している。

上手く他の制度が活用できて問題が解決できたとしても、自分のしていることは焼け石に水ではないかと感じている。

しかし、あきらめない限り、必ず何とかなると信じて実践を続けている。

あきらめたらそこで終わりだ。私が、患者や家族があきらめない限り可能性はそこにある。

### 2. 平成19年度統計（平成18年度との比較）

#### 1) 月別相談延べ件数

平成19年度相談件数合計は2470件であり、平成18年度は2433件でほぼ変動はない。平成17年度も2470件であり、これは一人に対応する件数の限界の数字であると結論する。

6月273件が最高であり、次いで10月、2月になっている。

#### 2) 診療科別相談件数

循環器入院が33%、呼吸器入院28%と全体の約3割を占めている。特記すべきことは循環器外来が平成18年度では3%だったのが平成19年度で17%に増加していることである。

#### 3) 問題件数

総合計は4313件で平成18年度は3398件と約1000件増加している。

また、本人や家族の心理・社会的問題が522件で平成18年度は266件であり約2倍に増加している。家族問題は770件、平成18年度は356件で同じく約2倍になっている。本人や家族の心理的面接を行ったり、家族関係を考慮した対応がますます求められている。

#### 4) 援助内容

社会資源の紹介は840回、平成18年度では691回でやや増加している。

面接、手続代行、在宅の退院調整の回数は平成18年度とほぼ変わらない。

転院調整が86回、平成18年度は44回と倍に増えており、在宅や施設、共同住居などの対象にならない医療依存度の高いケースが増えていると考える。

#### 5) 援助対象

本人との面接は541回、平成18年度は709回で今年度の方が減少している。家族との面接は943回で、平成18年度は1002回と同じく減少している。

看護師との情報交換が3174回、平成18年度は1105回と約3倍になっており、カンファランスなどで情報の共有、役割の確認が増えている結果であると評価できる。

### 3. まとめ

#### 平成20年度の目標

##### ① 地域・関係機関との連携の強化

自宅退院の場合、ケアマネジャーをはじめ各サービス担当者の打ち合わせや本人・家族を交えた話し合いがより一層求められる。本人に適切で質の高いサービスを確保するために連携を強化することは必須である。また、当病院に対する信頼度に貢献することになる。

② 院内の各スタッフとの連携の継続

地域からの連携を求められるということは、院内の連携が整備されていなければならない。タイムリーな情報提供を行うために連絡メモやファックスの活用など工夫していく。

③ 本人・家族との面接を重視していく

当事者である本人・家族の状態や考えを確認するため直接会う機会を心がける。

④ 退院支援計画の円滑なルート作りを行っていく。

⑤ 退院支援計画の作成・実践をタイムリーに行い、必要書類の管理を行う。

⑥ 医療相談室までの道のりをわかり易くするための表示など工夫を行う。

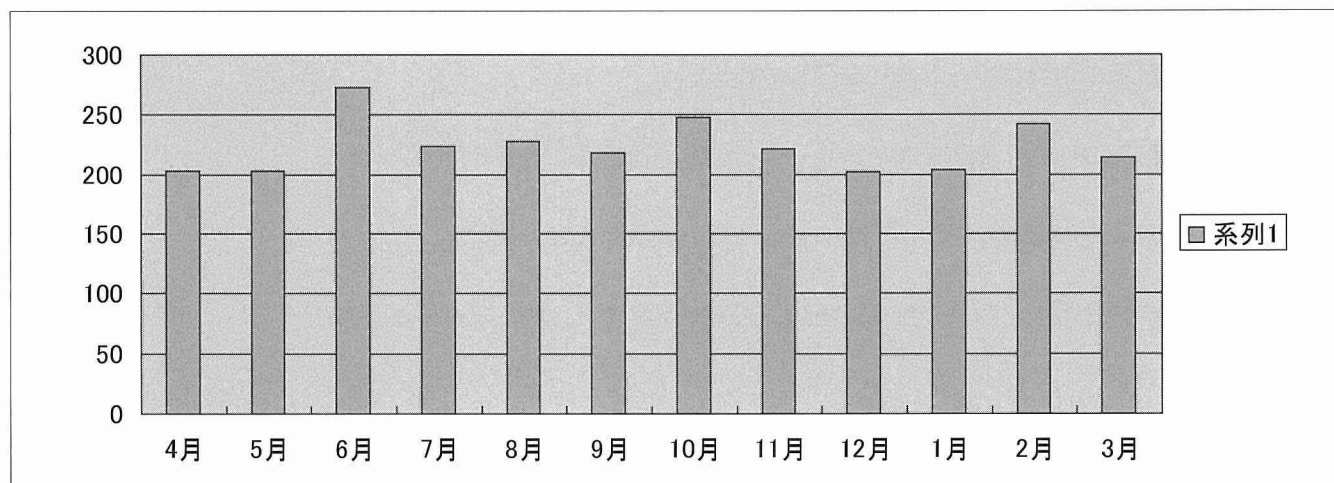
⑦ 社会保障や福祉制度をわかり易く説明し、医療相談室のPRするものとしてリーフレットを作成する。

文責 小林 恵子

# 平成19年度年報集計

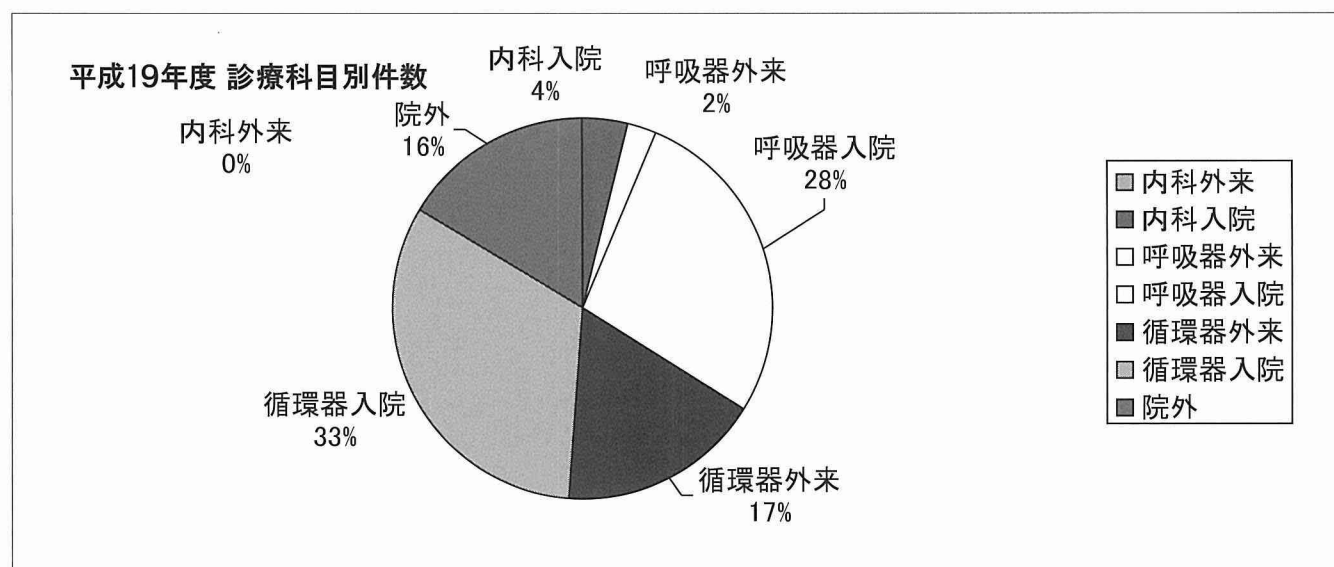
## 1. 月別相談延べ件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	203	203	273	224	228	218	248	221	202	204	242	214	2680



## 2. 診療科目別相談件数

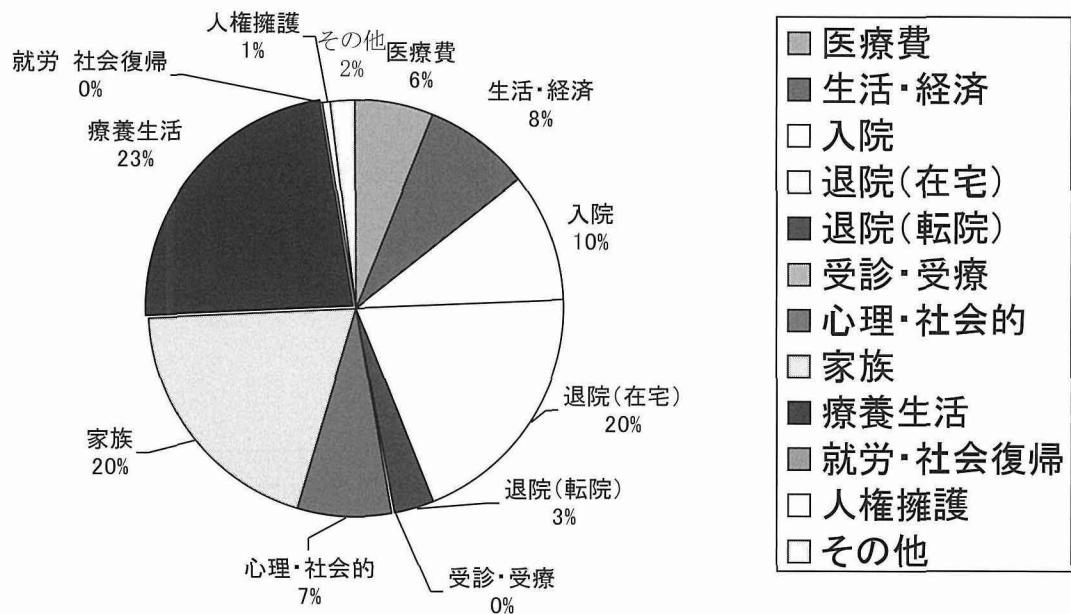
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内科入院	8	20	16	27	23	7	17	10	8	5	15	2	158
呼吸器外来	5	5	8	12	5	6	3	7	12	11	9	3	86
呼吸器入院	56	55	102	68	50	69	75	33	44	56	39	43	690
循環器外来	35	14	13	23	20	23	16	17	5	8	10	7	191
循環器入院	66	80	98	75	96	82	96	102	81	76	94	118	1064
院外	33	29	36	21	34	31	41	52	52	48	75	24	476
合計	154	140	213	181	202	205	205	223	276	189	233	238	2470



### 3. 問題件数

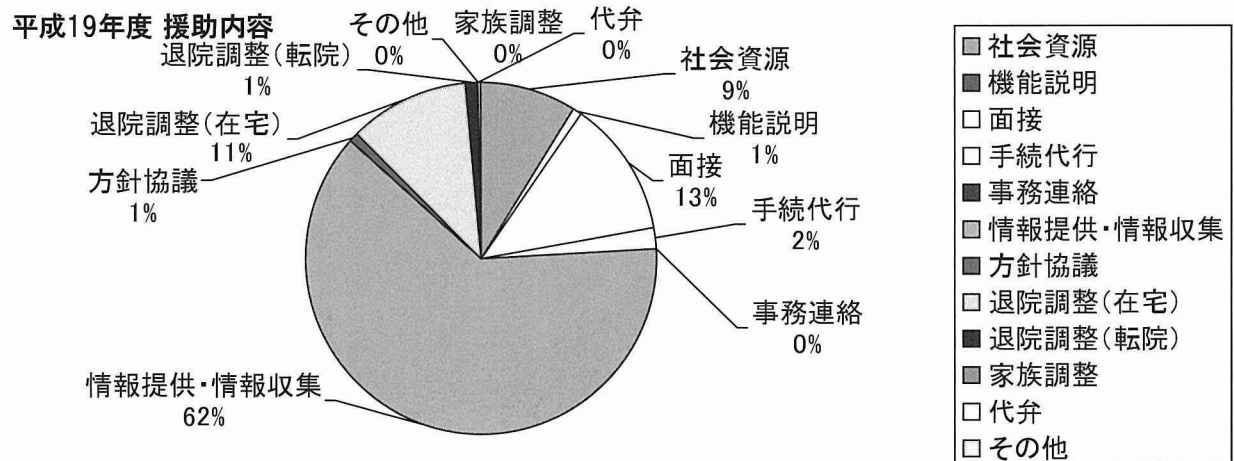
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医 療 費	17	34	41	28	20	34	37	23	14	12	17	20	297
生 活 ・ 経 済	23	35	33	32	40	58	47	26	25	15	15	12	361
入 院	27	26	34	16	30	22	29	41	39	56	38	13	371
退 院（在宅）	54	56	101	35	63	57	78	83	65	49	72	98	811
退 院（転院）	8	6	2	7	16	17	7	0	0	0	0	2	65
受 診 ・ 受 療	1	4	18	8	8	0	8	6	6	3	1	6	69
心理・社会的	20	26	47	20	23	46	58	39	49	51	60	83	522
家 族	54	51	62	60	32	91	80	54	56	51	83	96	770
療 養 生 活	64	86	74	82	57	179	84	43	65	50	62	97	943
就労・社会復帰	0	1	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	5
人 権 擁 護	2	2	1	4	7	13	9	3	2	5	0	0	48
そ の 他	5	4	5	5	2	2	13	8	4	0	2	1	51
合 計	275	331	419	297	298	521	451	326	325	292	350	428	4313

平成19年度 問題件数



#### 4. 援助内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
社会資源	47	68	110	58	60	63	72	66	67	85	69	75	840
機能説明	4	16	30	13	7	22	29	39	30	17	13	7	227
面接	66	84	107	69	90	72	103	77	75	61	75	81	960
手続代行	11	10	17	15	3	13	16	5	12	4	41	15	162
事務連絡	0	0	4	0	0	1	0	0	2	5	0	0	12
情報提供・情報収集	329	438	527	545	383	510	552	471	327	422	582	660	5746
方針協議	4	5	4	14	3	2	11	8	4	5	2	47	109
退院調整(在宅)	58	55	101	35	46	63	78	82	62	75	79	48	782
退院調整(転院)	7	5	2	14	9	20	7	20	0	0	0	2	86
家族調整	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7
代弁	0	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	4
その他	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4
合 計	527	682	904	770	601	767	871	768	579	674	861	935	8939



#### 5. 援助対象

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	30	60	44	31	26	51	48	51	71	32	47	50	541
家族	76	69	111	49	89	101	98	66	59	66	80	79	943
医師	30	16	28	28	32	16	23	15	20	60	30	27	325
看護師	142	239	266	404	253	244	264	243	110	256	300	453	3174
院内	28	39	32	34	32	74	30	25	18	26	27	27	392
関係機関	114	91	176	92	146	133	135	156	127	143	148	134	1595
その他	13	4	10	4	11	10	12	0	7	1	1	1	74
合 計	433	518	667	642	589	629	610	556	412	584	633	771	7044

